

中学校

c1-9

一次方程式

(立式ゲーム)

1 学年

【ねらい】

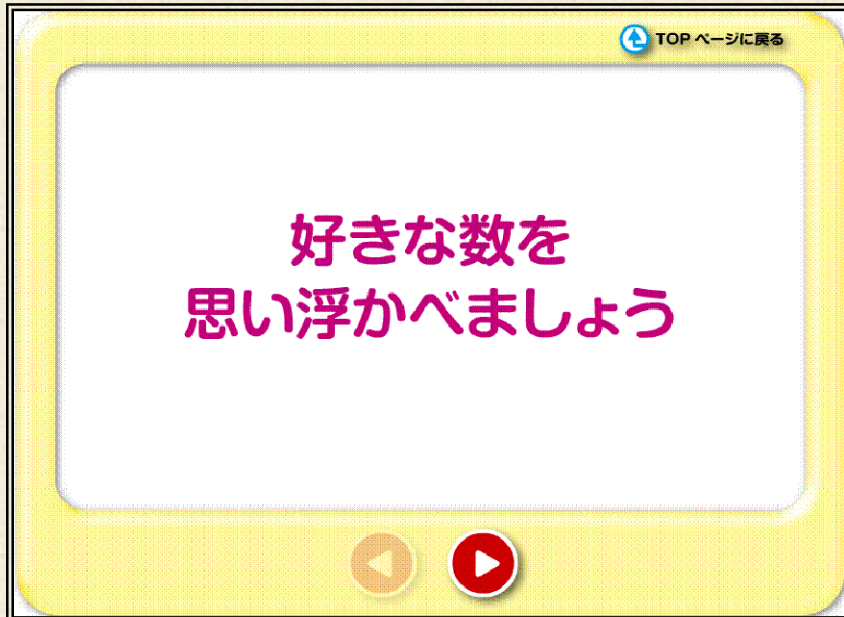
数量の関係を文字を用いた式に表すことができることを理解する。

【特徴】

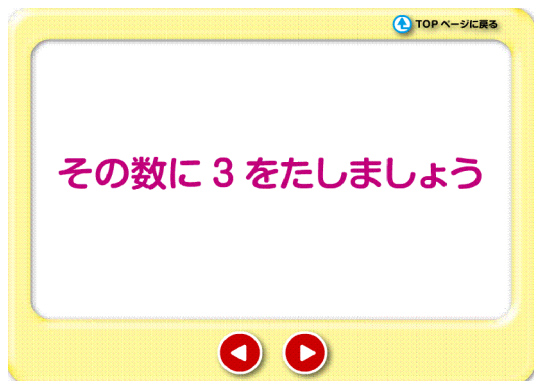
- ◇ 単純にゲームとして授業の導入で活用できます。
- ◇ 立式をすることで、計算上のルールを確認することができます。

【関連する単元】

- ◇ 中学 1 年「文字式の利用」
- ◇ 中学 2 年「連立方程式」
- ◇ 中学 2 年「文字式の利用」

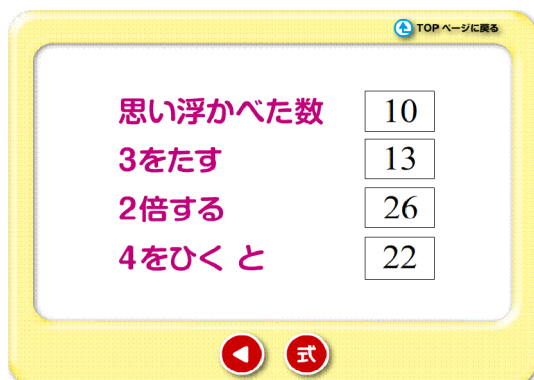


【活用場面】 導入段階の課題提示、数学的活動の後の検証



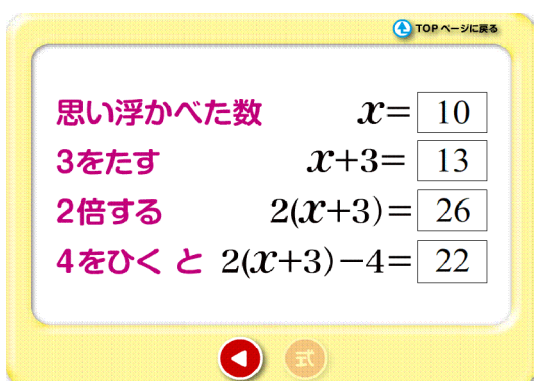
操作 1 「指示に従って計算し、その答えを入力します」

- ◇ を順次クリックしていきます。
- ◇ 最後に計算結果を枠内に入力します。



操作 2 「途中の計算結果を確認していきます」

- ◇ 例では、「思い浮かべた数」を 10 としています。
- ◇ 「思い浮かべた数」を x として、それぞれを立式します。
- ◇ 手順にそって、それぞれの結果を入力すれば、自動的に式を作ります。



操作 3 「一次方程式を立式し、解の確認をします」

- ◇ をクリックすると、それぞれの式が示されます。
- ◇ 正しく式が作れたかどうか、確認することができます。
- ◇ 途中の式も、それぞれの解が 10 になることを確認することができます。
- ◇ 「数当て」に利用するには、「計算結果を半分にして 1 を引く」となります。
- ◇ 「c1-7 文字と式」や「c2-1 式の計算」も効果的に利用することができます。